

実効ある緊急燃油価格対策の実施を求める意見書

最近の漁業用燃油(A重油)価格の高騰は、平成15年当初の3倍にも達しようとしている。

漁船漁業者は、これまでのコスト削減の努力では限界にあり、出漁を見合わせる事態にまでなっている。このことは、これまで営々と築かれた漁業そのものの存続も危ぶまれていると言っても過言ではない。

今後もなお高騰が予測される燃油価格に対し、補てん措置を求める漁船漁業者の叫びは日ごとに大きくなっている。

本市だけでなく、我国の漁業は、今まさに存続の危機にあり、このまま推移すれば「国民に対する水産物の安定供給」という水産業がもつ食料供給産業としての重要な役割を果たすことができなくなるばかりか、地域の経済・社会に多大な影響を及ぼすことが懸念される。

よって、政府におかれては、この窮状打開に向け、燃油コスト上昇分を魚価に転嫁することができない漁業の特異性と国民の食料の安定確保を考慮し、漁業現場の声に真筆にこたえる、一層踏み込んだ燃油価格対策を実施されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年6月20日
境港市議会